

解答

一

- 問一 ① 筋力 ② ゆらい ③ 検討 ④ 慣〔れ〕
問二 ー エ 2 ア 3 イ 4 オ
問三 固定した見方が崩れつつある
問四 ウ
問五 障害のない人の目を見えない状態にして、ブラインドサッカーができるのではないか。
問六 障害のある選手が、障害のない人より劣っているということ。
問七 イ
問八 「ちがい」をめぐる知識の在庫を豊かにしつつもそれを常に疑い、他者への想像力を磨いて豊かにしていく楽しさを味わうこと。

二

- 問一 ① 専念 ② 捨〔て〕 ③ きょうめい
問二 ー オ 2 イ 3 エ
問三 水泳部を水泳愛好会に格下げし、龍一個人は都大会に出られるようにすること。
問四 たじろいだ
問五 リーダーシップがあり、部員からしたわれる存在であったタケルは、自分とは違うと思っていた。
問六 ウ
問七 龍一が水泳部の主将を務め、弓が丘杯のメドレーリレーでトロフィーをとること。
問八 以前は個人として公式戦に出ることしか考えていなかったが、やりとりを通して、部員と力を合わせて、皆とローカル大会に出場することを考えるようになった。